【申請者用】セーフティネット5号（イ-④）　必要書類チェックリスト

※複数の事業を兼業している場合でも、すべての事業が指定業種であり、新型コロナウイルスの影響で売上高が減少している場合、この様式を使用してください。

※ボールペンで記入をお願いします

申込人	

＜令和５年３月改正＞

※提出前に□にチェックを入れ、産業課へ提出してください。

必要書類	チェック項目		申請者用チェック欄	産業課用チェック欄
①認定申請書　2通 （1通コピーでも可）	・事業実態が犬山市内にあるか		□	□
	・最近１か月間と最近３ヶ月（見込み含む）の売上高が５％以上減少しているか 【（イ）、（ロ）】		□	□
	・申請理由（※注２）が記載されているか		□	□
	・（表）に営んでいる全ての指定業種を記載しているか ただし、売上の最も大きい指定業種が太枠内に記入されていること （細分類番号と細分類名で記載）		□	□
②売上高等報告書	・営んでいるすべての指定業種名及び最近１年間の売上高、構成比が書かれているか ※最近１年間の数字を確認できる書類が必要（法人事業概況/月別売上表等で確認できれば必要なし）		□	□
	・その後２か月間の見込み及び前年同月の売上高は申請当月を含んだ月でいるか ★11/1に申請を行う場合、最近１か月として１０月、その後２か月の売上見込みとして１１、１２月が記入されていること。 （ただし、１０月の売上げが未集計の場合最近１か月を９月とした、その後２か月が１０、１１月でも可）		□	□
	・合計額【（Ａ＋Ｃ），（Ｂ＋Ｄ）】が記入されていて、 減少率が５％以上か（小数点第２位切り捨て）【（イ）、（ロ）】		□	□
	・比較対象月は※前年同月であるか		□	□
	・すべての金額の数字は、【税込み】又は【税抜き】で統一されているか		□	□
	・すべての金額の数字は、【端数の統一】がされているか		□	□
	・『見込み売上高等の理由 』になぜ見込み金額がその金額になるのか理由が記載されているか		□	□
③最近１年間の売上高を 確認できる書類	・試算表又は売上台帳等の写し　または　月別売上表（手書きでも可） または直近の法人事業概況説明書でも可		□	□
④最近１か月の売上高を 確認できる書類	・試算表又は売上台帳等の写し		□	□
	上記書類がない場合			
	・月別売上表（手書きでも可）		□	□
⑤※前年同期の売上高を 確認できる書類 ※新型コロナウイルスの影響が長期化している事から、新型コロナウイルスの影響を受ける直前同期（月）と読み替え可能	法人	・法人事業概況説明書添付の月別売上 ★１円単位で記載する場合は、１円単位まで分かる資料を添付する必要あり	□	□
		「法人事業概況説明書添付の月別売上」が無い　又は 白紙（白紙の場合も証明のため白紙を添付）の場合		
		・月別売上表	□	□
	個人	・青色または白色申告決算書＋収支内訳書 ★１円単位で記載する場合は、１円単位まで分かる資料を添付する必要あり	□	□
		収支内訳書がない場合		
		・月別売上表	□	□
⑥直近の状況が確認できる書類	法人	・直近の貸借対照表及び損益計算書	□	□
	個人	・確定申告書	□	□
⑦指定業種に属する事業を 営んでいることが分かる書類	・企業ホームページ、会社案内（パンフレット）、請求書、領収書、チラシ、写真等		□	□
⑧許認可証（写し）	・（許認可を要する事業を営んでいる場合）有り　※有効期限内のもの		□	□
	・必要ないため無し		□	
⑨商業登記簿謄本（写し可）	・発行後１年以内のものか		□	□
	・目的の欄に、現在営んでいる事業として当てはまるものに〇が付けてあるか ※営んでいる業種によっては、許認可証が必要		□	□
	・個人のためなし		□	□
⑩委任状	・本人申請のため、必要なし		□	□
	・申請者の押印・金融機関名・支店名・担当者名・金融機関印があるか		□	
【指定業種について】※調べ方：産業分類→指定業種				
〇産業分類	・記載されている細分類の業種内容と実際営んでいる事業内容が一致しているか （日本標準産業分類参照）※ＨＰに外部リンクあり		□	□
〇指定業種	・営んでいる細分類業種がすべて指定業種になっているか		□	□
セーフティネット信用保証料補助金の申請について（ご案内）				
〇セーフティネット 信用保証料補助金	**セーフティネット（環セ）又は経営安定関連保証の制度を利用する場合、 貸付日から３か月以内に信用保証料補助金の申請書の提出をお願いします。**		了解しました □	□